

# なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

令和8年7月20日号



## ここからマルシェ開催

～アートでつながり、地域ではぐくむ3日間～



地域に住む障がいを持つ作家たちの絵画作品等を展示し、その素晴らしさや  
おもしろさに気付いてもらう場をつくる活動を行っている団体「つながるひろ  
がるアート」主催の「ここからマルシェ」が、6月12日（金）～14日  
（日）にギャラリーバーンで開催されました。

今回のマルシェでは、子どもたちの居場所づくりや支援を行う団体などが出  
店し、グッズ販売や飲食販売、小物づくり体験のワークショップの他、絵画や  
パネル展示もあり、盛りだくさんの内容でした。アートを通じてたくさんの方  
とつながり、魅力を伝える3日間になったのではないかと思います。





## メイプル・オハナ



### ～演奏と歌で会場をひとつに～

ウクレレの演奏を行う「メイプル・オハナ」が、6月11日（木）多機能型事業所はなで演奏を行いました。

第1部はメンバー全員でウクレレによる演奏を7曲披露しました。ウクレレの心地よいメロディーに体を揺らしながら、皆さん耳を傾けていました。第2部は利用者との交流を交えながら演奏に合わせて歌いました。はじめに「三百六十五歩のマーチ」に合わせて体をほぐす体操を行い、「手のひらを太陽に」「さんぽ」など馴染みのある6曲と一緒に歌い楽しみました。

演奏が終わると大きな拍手に包まれ、最後は利用者から「今日はありがとうございました。また来てください」とお礼の言葉が述べられ、会場は温かい雰囲気になりました。



## 大正琴わすれな草

### ～懐かしの曲を届ける～

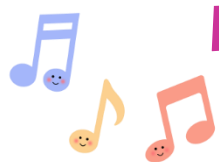


6月29日（月）デイサービスセンターりんどうにて「大正琴わすれな草」による演奏活動が行われました。

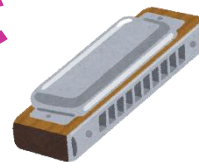
参加者が一緒に歌えるようにスクリーンに歌詞を映しながら、団体名の由来でもある「忘れな草をあなたに」や「星影のワルツ」といった昭和の名曲から、「しゃぼん玉」などの童謡まで、全14曲を披露しました。次々と演奏される曲に、利用者の方々は懐かしむように口ずさんでいました。代表の あたらし 新さんが演奏曲の解説をしたり、利用者の方々と会話を交わしたりしながら交流を深めていました。また、「大きな栗の木の下で」の演奏では、利用者も楽しそうに体を動かして参加されていました。

「大正琴わすれな草」は結成して約20年にもなるそうです。高齢者施設などを訪れ、たくさんの方々に素敵な演奏と笑顔を届けています。





# 西那須野ハーモニカ・フレンズと 黒磯地区婦人会が交流



7月1日（水）いきいきふれあいセンターにて、「西那須野ハーモニカ・フレンズ」が「黒磯地区婦人会」に招かれ、約1時間にわたるハーモニカの演奏を行いました。演奏に先立ち、黒磯地区婦人会会長の目黒さんからは、「お越しいただきありがとうございます。この日を楽しみにしていました」と温かい歓迎の挨拶がありました。

演奏前には、「ふじの山」を歌いながら手話ダンスで体を温め、会場の雰囲気を和ませました。続いて、ハーモニカの種類や音色の違いを丁寧に紹介しました。さらに、譜面を使っの練習方法なども説明し、「ぜひ入会してください」と会場の皆さんへ呼びかけました。

演奏では、まずアンサンブルで4曲を披露しました。その後、一人ひとり独奏で曲を演奏し、それに合わせて会場の皆さんも一緒に歌いました。最後は「きよしのズンドコ節」の音楽に合わせて体を動かし、大盛り上がりで締めくくりました。演奏を聴いた参加者からは「青春時代を思い出した」と大変喜ばれ、笑顔溢れる交流のひと時となりました。



# 声と笑顔がつなぐ足湯交流 音訳ボランティアと視覚障害者のあったか時間



5月27日（水）、音訳ボランティア「くさのみ」とリスナー（視覚障害者）の皆さんとの交流会が、千本松牧場にて行われました。参加者は場内にある足湯でゆったりと過ごしなが、日頃の要望や思いを語り合い、くさのみのメンバーもそれらをしっかりと受け止める貴重な時間となりました。



足湯を楽しんだ後は、晴れ渡った青空のもとでおにぎり弁当を味わい、のんびりとした時間を過ごしました。食後に実施した「くさのみ」メンバー全員による1分間朗読では、一人ひとりの素敵な朗読に、皆でじっくりと耳を傾けました。その後も、ソフトクリームを堪能したり、輪になって「マイム・マイム」を踊ったりして、大いに盛り上がりました。さらに、1人1文字を同時に発声して言葉を当てる「ステレオゲーム」や全員での合唱も行い、終始笑顔と笑い声の絶えない素晴らしい交流会となりました。

## 鍋掛小学校で講話

### ～福祉について学びきっかけづくり～

7月2日（木）鍋掛小学校の4年生を対象に、那須塩原市社会福祉協議会の職員が講師を務め、福祉・ボランティア・高齢者についての講話を行いました。

ボランティアは決して特別なことではなく、誰もが安心して暮らしていけるように、身近なところで自分たちができることをすすんで活動することと説明しました。また、高齢者についての講話では鍋掛地区で活躍している高齢者や団体について紹介しました。児童たちのイメージする高齢者だけでなく、地域のために何か良いことをしたいと頑張る高齢者の姿に、児童たちも興味を持ち、福祉を身近に感じたようでした。

これからも福祉について学びながら、近くの保育園や地域で活躍する大人たちとつながるきっかけや、自分たちでできることは何かを考えるヒントになればと思います。





## ～ “ちいきカフェ円と縁150回開催を祝う会” の開催 ～

平成28年7月7日に、地域に住む高齢者の皆さんを対象とした“円とはほっこりまーるく円満”に“縁とはいろいろなご縁があるように”そんな思いでスタートした“ちいきカフェ円と縁”も10年となり、6月23日で150回目の開催となりました。

今回は、150回開催を祝うために様々な形でご支援をいただいている那須塩原市高齢福祉課、那須塩原市社会福祉協議会、ボランティアセンター、那須塩原市市民活動センター、西部包括支援センターの各担当者及び三区町自治会長の皆様をご招待し祝う会を開催しました。

スタッフが企画したゲーム等で、招待者の皆さんと円と縁の利用者さんが一緒になって楽しんでいただきました。

また、4年前から三区町自治会で取り組んでいる、後期高齢者（約330人）の一人暮らしの見守り活動を協議する“つながり合い対策会議”の事務局として活動しているので、自治会としての組織的な取り組みの充実を図っているところです。（投稿者“ちいきカフェ円と縁”代表 鈴木良雄さん）



### 【ボランティアコーディネーターの声】

毎回工夫を凝らした内容で、利用者の皆さんを笑顔にされている「円と縁」のスタッフの皆さん。その抜群のチームワークにいつも感銘を受けています。これまでの歩みを継続することは簡単なことではなかったと思いますが、記念すべき200回目の開催を、今からとても楽しみにしています。



# ボランティア交流会開催

～救急法を学ぶ～



6月21日（日）西那須野保健センターにて「令和8年度第1回ボランティア交流会」を開催しました。西那須野消防署の職員3名を講師に迎え、救急法の講習を行いました。当日はボランティアセンターの登録者や登録団体の他、登録のない市民の方合わせて38名が参加し、胸骨圧迫やAEDの使い方、止血法や喉に物が詰まった際の対処法などを学びました。

AEDに初めて触れる方から定期的に講習を受けている方まで、参加者は様々でしたが、皆さん、いざという時に役立てたいという思いで真剣に取り組まれていました。

受講後には、「忘れないように定期的開催してほしい」といった声が聞かれたほか、「AEDがどこに設置されているのかを確認し、共有することが大切」と参加者同士で話し合う様子も見られ、学びの多い交流会となりました。今後も様々な内容の交流会を実施予定ですので、ぜひ参加してみてください。





## ● 「子ども食堂 ぱくっと」ボランティア募集 ●



思いやりを持って子どもと接することができる方、こども食堂と一緒に活動しませんか。



【時 間】第1・3土曜日 10:00~14:00

参加できる日のみ、無理のない範囲でお願いします。

【内 容】調理補助、配膳、片付け、見守り、子どもとコミュニケーションなど得意なことや挑戦したいことにあわせて、相談しながら活動内容を決めていきます。

【問合せ・申込み】電話、メール、InstagramのDM

こども食堂 ぱくっと 那須塩原市下永田3-4-612

TEL: 090-7589-5765

メール: pakutto.tochigi@gmail.com 担当: 山口



## 令和8年度 点字入門講座

「点字ってどうやって読むの?」「点訳ボランティアに興味がある」その“ちょっとした好奇心”を、新しいスキルにしてみませんか? はじめてでも大丈夫。点字の基本から楽しく学べる、基礎講座です。

|       |                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------|
| 日 時   | 令和8年9月4日・9月18日・10月2日・10月16日・10月30日(金・全5回)<br>10:00~12:00 |
| 会 場   | 健康長寿センター 2階 会議室 (那須塩原市南郷屋5-163)                          |
| 講 師   | 点訳サークル「でこぼこ」                                             |
| 内 容   | 点字・点訳の基礎講座<br>点字の基礎と文章を点字に直す点訳の方法を学びます。                  |
| 対 象   | 点字や視覚障害者支援に関心のある市民(原則全日程参加できる方)                          |
| 定 員   | 10人程度(先着順)                                               |
| 参 加 費 | 無料                                                       |
| 申込方法  | ボランティアセンターへ電話または申込フォームからお申し込みください。                       |
| 申込期間  | 令和8年8月4日(火)~8月31日(月)                                     |



### 【申し込み・問い合わせ】

那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター  
那須塩原市南郷屋5-163 健康長寿センター内 担当: 植野  
TEL0287-47-6700(平日8:30~17:15)



↑  
申込フォーム

## 災害ボランティアセンター運営サポーター研修のお知らせ

地域における災害ボランティア活動への理解を深め、災害ボランティアセンターを支える人材の育成と、住民同士の支え合いやつながりづくりを促進することを目的に開催します。この機会に、災害時の支援について考えてみませんか。

- 1日目 【日 時】** 9月6日(日) 13時30分～15時30分(受付開始13時～)  
**【場 所】** いきいきふれあいセンター 3階多目的ホール(那須塩原市桜町 1-5)  
**【内 容】** 輪島復興支援団体リガーレ代表 樋谷雅也氏による講義他
- 2日目 【日 時】** 11月14日(土) 9時30分～12時30分(受付開始9時～)  
**【場 所】** 健康長寿センター 1階保健センター(那須塩原市南郷屋 5-163)  
**【内 容】** 災害ボランティアセンターの運営訓練
- 【申込み・問合せ】** 那須塩原市社会福祉協議会 TEL: 0287-37-5122(担当: 室井)



### ボランティア活動実績

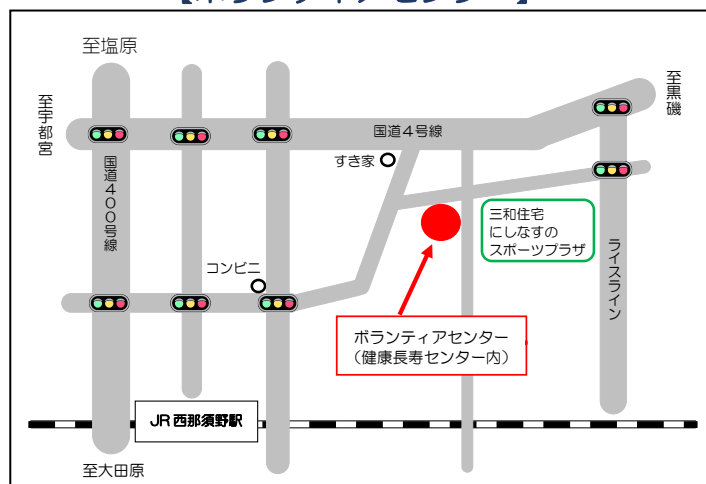
|    |       |     |     |    |       |     |      |
|----|-------|-----|-----|----|-------|-----|------|
| 5月 | イベント他 | 9件  | 31人 | 6月 | イベント他 | 13件 | 67人  |
|    | 傾聴    | 18件 | 29人 |    | 傾聴    | 19件 | 31人  |
|    | 福祉体験  | 3件  | 8人  |    | 福祉体験  | 5件  | 26人  |
|    | 合計    | 30件 | 68人 |    | 合計    | 37件 | 124人 |

### ボランティアセンター登録数(6月30日現在)

| 団体           | 個人  |
|--------------|-----|
| 105団体(非公開含む) | 81人 |



### 【ボランティアセンター】



### 地域共生社会振興基金寄付者一覧

(令和7年7月1日～令和8年6月30日)

(敬称略)

- ・那須塩原市一般廃棄物処理協同組合
- ・株式会社 Shikano
- ・黒磯ロータリークラブ

地域共生社会振興基金とは、地域共生社会の実現のため、那須塩原市社会福祉協議会が設置している基金です。

発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会  
ボランティアセンター

〒329-2705 那須塩原市南郷屋 5-163  
(健康長寿センター内)

TEL 0287-47-6700/FAX 0287-47-6690

Eメールアドレス v.center@ns-shakyou.jp

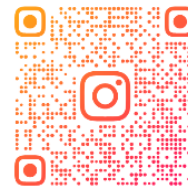
★メール、FAX、電話でみなさまの感想や  
情報をお寄せください。



▲ボランティア  
センター公式 LINE



▲那須塩原市社協  
フェイスブック



▲那須塩原市社協  
インスタグラム